

→ UO スキル / 戦士

PDFJ::Text=HASH(0xb7afb8cc) 治療 (包帯)

- ・ 難易度制
- ・ スキル遅延 5 ~ 15 秒
- ・ プライマリステータス : INT
- ・ セカンダリステータス : DEX
- ・ 教えてくれる NPC : Bloodletter、Bloodletter Guildmaster、Fortune Teller、Healer、Healer Guildmaster

" 包帯 " と呼ばれることも多いです。

包帯 (Clean Bandage) を使って、ターゲットした相手を治療します。それゆえに、このスキルを使うことを「 (包帯を) 巻く 」と表現することが多いわけです。スキルを使用し初めて、実際に治療されるまで DEX に応じた時間が掛かります。

他人に巻く場合、巻き終わるまで近くにいる必要があります。その代わり巻き終わるスピードは自分に巻くときよりも速いという無視できない特徴があります。

回復には「解剖学」も 2 次スキル として関連しており、両方のスキルが 60 以上だと解毒、80 以上だと蘇生までもが可能になります。包帯自体は布 (服なども) を鋏で切る事により、簡単に入手できますから、回復手段としては非常に強力です。戦士なら「解剖学」も上がっているはずですしね。

最初のうちは巻いても巻いても、なかなか成功しないかもしれませんが、めげずに巻き続けましょう。大きなダメージを負っているほど難易度は上がります。とはいえ、巻くのに 多少は時間が掛かりますので「危なくなる前に巻く」を心がけましょう。魔法を覚える気がないのであれば、このスキル無しで回復をまかなうのは、かなり難しいですし、戦士をやっていくなら包帯を巻くチャンスが嫌でも多くなりますから、スキルも上がっていくと思います。

包帯を巻いている最中にダメージを受けると「指が滑った！」と出て、回復量が下がります。しかし、巻き終わっていないのに、さらに巻いてしまうのは考え物です。というのも、新たに巻いてしまうと、それまで巻いていた方はキャンセルされてしまうからです。つまり、いつまでたっても治療されない、ということにもなりかねません。

一度巻き始めたら、慌てずに包帯が巻き終わったことを示すシステムメッセージを見てから、巻きなおすようにしなければ命に関わることもあります。巻きが間に合わない！と思ったら、一気に離脱して体勢を整えるべきですね。

■ 包帯の調達

包帯 (clean bandage) は NPC ヒーラーなどから購入できますが、買うよりは自分で作った方が遥かに安上がりです。作り方は簡単で、鋏 (scissors) をダブルクリックして、布切れをターゲットするだけです。この場合の「布切れ」とは、cloth とか bolt of cloth を指しています。

cloth 1 枚で包帯 1 枚になります。bolt of cloth は 布 50 枚分ですから、切れば一気に 包帯 50 枚になります。

「裁縫」のスキルが無い場合、殆どの衣類も鋏を入れたら、包帯になります。NPC などが着ていた服なんかでも包帯にできるのですが、それを「clean bandage」と呼んで良いのかどうかは迷うところですね。衣類を切って包帯が幾つ出来るかは、その衣類の種類 (作るのに必要な布の量) に

よって変わります。

色の付いたものを切った場合、その色の包帯になります。異なる色の包帯はスタックしないので注意してください。包帯にしてしまうと、色を染め直せないで、スタックさせたいと思うのなら包帯にする前にあらかじめ同じ色で統一しておく必要があります。

染めるための道具 (dying tub と dyes) は NPC 裁縫屋などから購入できます。色の統一をするだけなら色を変更する dyes(染め粉) は不要で、dying tub(染めタブ) だけあれば OK です (染めタブをダブルクリックして、染めたいものをターゲットするのみ)。

布もただで調達できます。その方法は「羊から毛を刈る」もしくは「綿花畑で綿を収穫する」というものです。「裁縫」のところで、使用する「設備」と共に説明しているので挑戦してみてください。これを覚えておけば、包帯を幾らでも調達できるようになります。

■ Fountain of Life

8 周年記念アイテムの一つで、ハウスアドオンの形になっています。この道具はセキュアになっていて、包帯だけを入れることが可能です。包帯を入れると、1 日ごとに 10 個の包帯が強化されます。

強化された包帯は色が変わり、これを使って「治療」を行うと、スキル値 + 10 で判定されるようになります。スキル値が 90 以下のときは少しでも成功確率を上げるために地味に役立ちます。なお、補正後の値が 100 を越えることは無いので、スキルが 100 になっていたら、使う意味はあまりありません。

とはいえ、別に数が目減りするわけではないので、包帯を作ったら包帯用のセキュアだと思って、中に放り込んでおいても別に損は無いですね。

■ お互いに巻き合おう

他人に巻く場合は自分より遥かに速いスピードで巻き終わるので、複数の戦士が互いに包帯を巻き合って戦うと、驚くほど強固な戦線維持が可能です。知らない者同士が巻き合いながら強敵を倒す、というのはネトゲならではの醍醐味であり、何と云うか感動できますよ。

他人に巻いた場合、相手側には「治療されている」というシステムメッセージが出ます。自分の側にこれが出ている時は親切な人が傍にいる証拠なので、その場から動かずに身を委ねて、ありがたく戦いに集中させてもらいましょう。余裕を見ながら、その相手にも包帯を巻いてあげましょう。相手のステータスバーを引き出しておくのが良いですね。

→ UO スキル / 戦士
